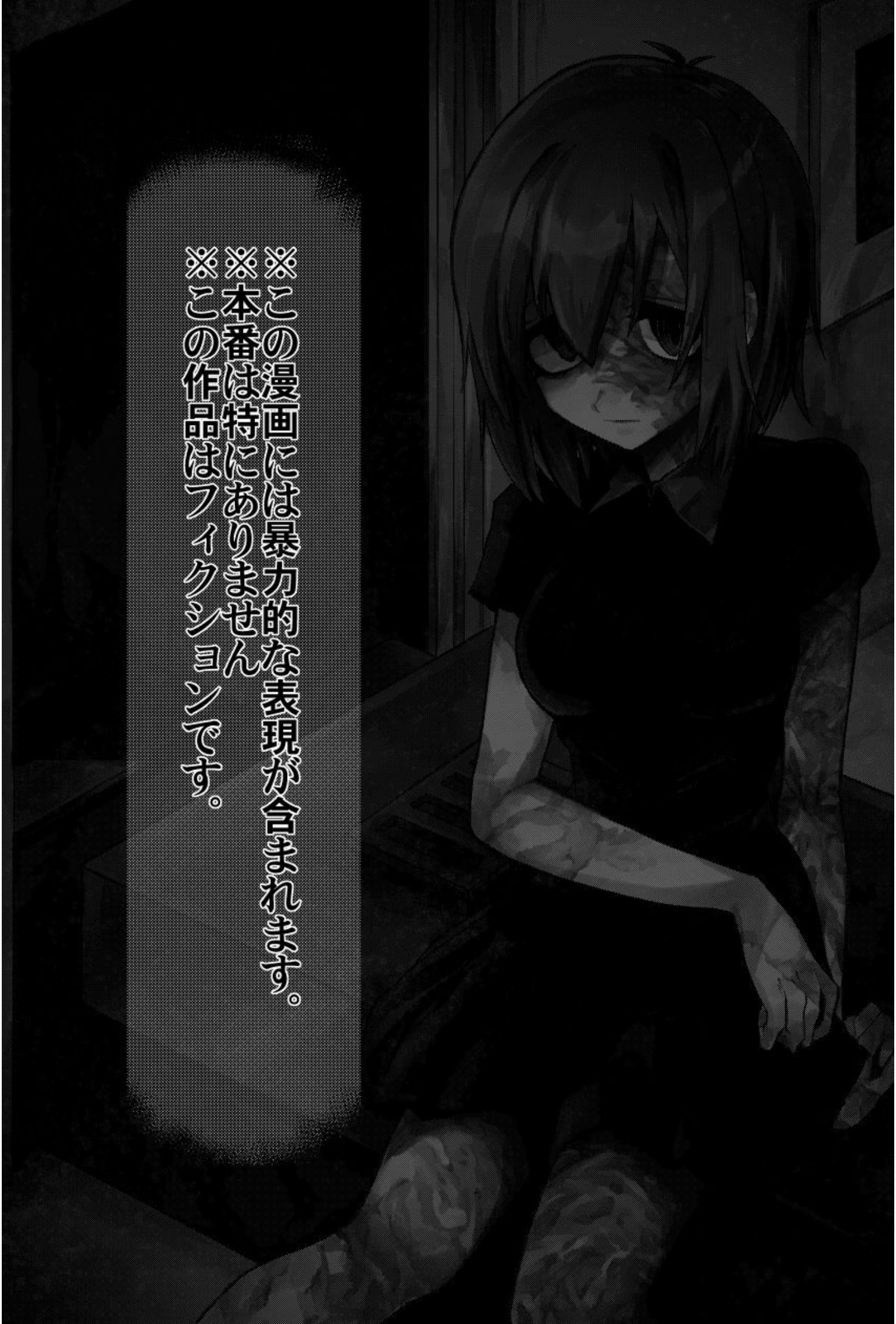
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止


※この漫画には暴力的な表現が含まれます。
※本番は特にありません
※この作品はフィクションです。

まだかな……

おはよう
史くん
あっ

待たせて
ごめんね

遅れてきてごめんね

ううん大丈夫

英語の課題やりながら眠っちゃって…

そうそう！

あ～炭田先生の出す課題って面倒だよね

顔に大きな火傷痕をたたえた彼女は

僕の幼馴染の間波（まなみ）千花（ちか）だ

それは僕たちが中学生になった頃のとある静かな夜

彼女の実家で火災が起こった

彼女は逃げ惑い炎に巻かれその体に深々と傷痕を残した

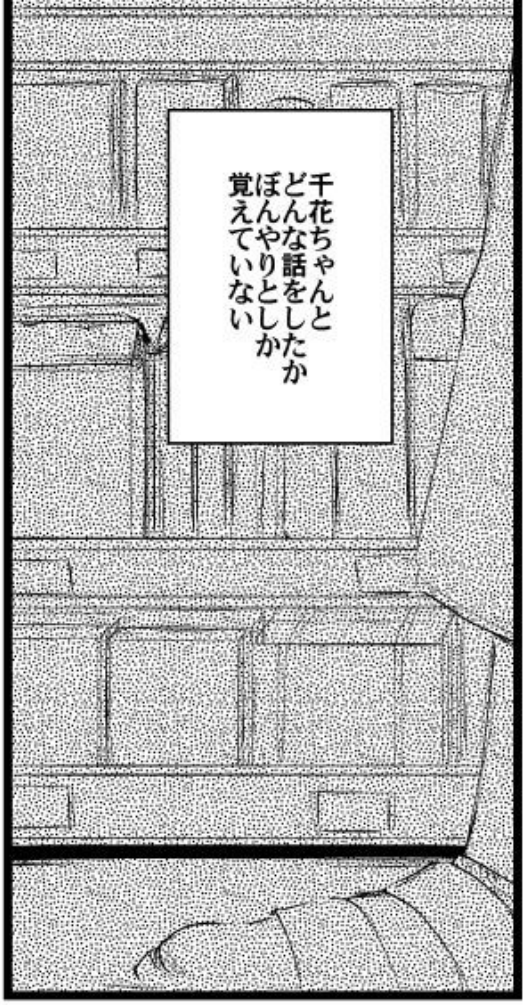
彼女の真っ白だった肌は赤く焼け褐色の沈着やミミズ腫れのような痕に覆われた
そして彼女はその肌を隠すようになった
——僕はそれを
とても愛しく思っていたんだ

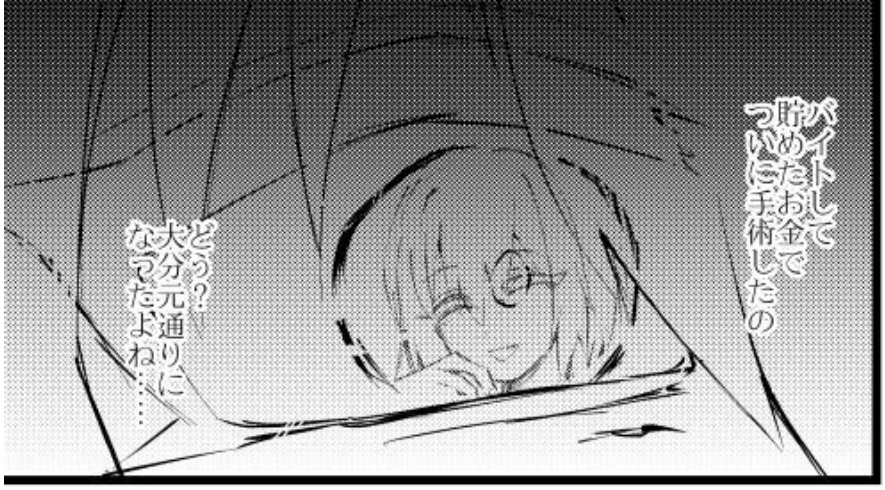
あっ♡
史くんっ
イクっ……♡
はっ……
はぁっ…
っ……
……えへへ、気持ちよかったね
千花ちゃん……
僕もだよ
ふふっ
きっと史くんだけだなぁ
この世でこんな私を好きになってくれるのは
……どんな姿でも千花ちゃんの事を好きだって言えるよ
ありがとう史くん……

僕は本気で
そう思っていたし
彼女を愛している
という気持ちは
本物だと
信じられたんだ

久しぶりだね

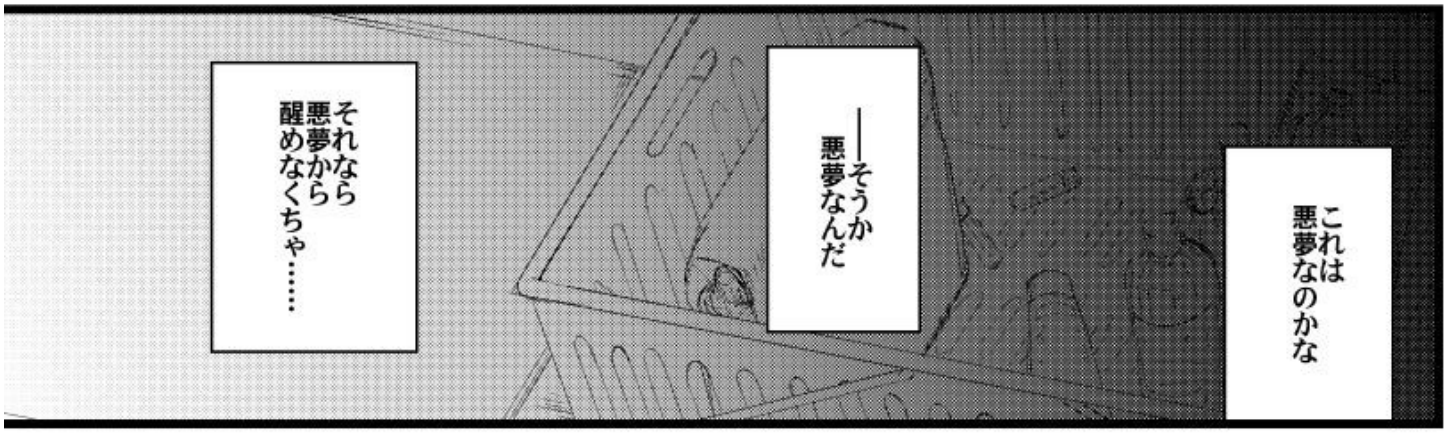
久しぶり
千花ちゃん
僕の心の中の
どこかが軋んだ


千花ちゃんと
どんな話をしたか
ぼんやりとしか
覚えていない


バイトして
貯めたお金で
ついに手術したの
どう？
大分元通りに
なったよね……

その場では
どうしてこんなにも
苦しく思うのか
よくわからなかったが
僕は必死に自分を
落ち着かせた

「また明日ね！」
……ああ
去り際に彼女と
そんなことを
約束したようだ
千花ちゃんの声は
頭の中に響くのに
彼女の姿を考えると
眩暈がしてしまう


これは
悪夢なのかな
——そうか
悪夢なんだ
それなら
悪夢から
醒めなくちゃ……

わぁ～史くんの今の部屋ってこんな感じなんだ
そうだよー
ザ・普通だよ
ド普通だね！
そこまで強調されると凹むなあ?!

昨日は大丈夫だった？熱とか出てない？
う、うん寝たらよくなったよ
よかった……心配したんだよ
無理しちゃダメだからね
うん……

ジッ…
……

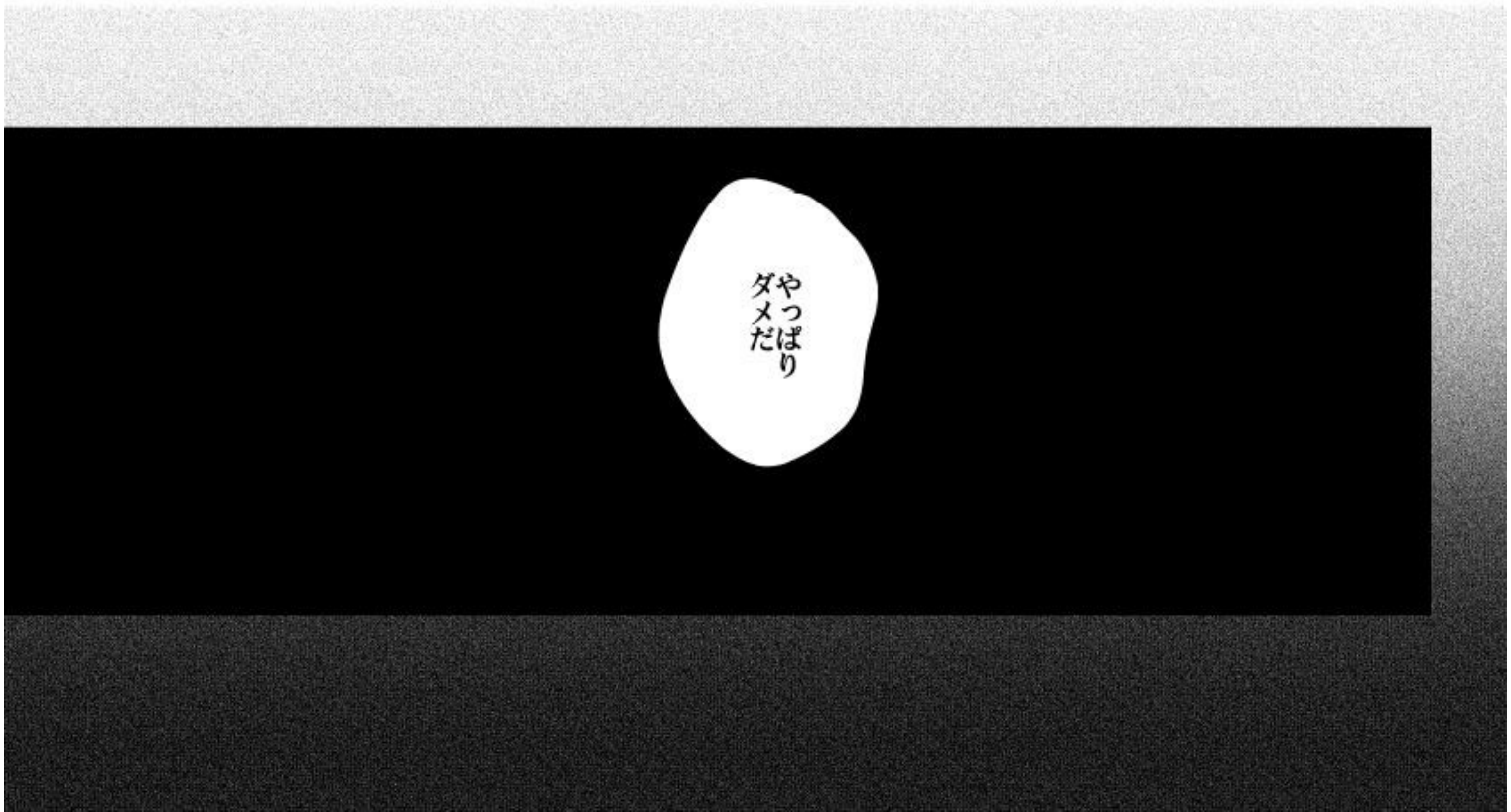
？
どうかした？

ううん
なんでもない

千花ちゃん……

——彼女は
歩き疲れたのか
はしゃぎ疲れたのか
睡眠薬を
盛るまでもなく
眠りについた

スベスベしていて
柔らかい……


やっぱり
ダメだ

ん……

寒い…？

じぃっ

え……？

なにこれ……？

史くん……!?

どこ？

な、なにこれっ

千花ちゃん……

史くん……?!

ねえどうしたの？これなに……？そういう趣味……？

ー千花ちゃん違うんだ

本当にごめん

違うって……じゃあ一体……？

……頑張ってみたけどやっぱりダメなんだよ

……？

火傷のおめかしをしてないと君でないと

キャアアッッ!?

ごめんね千花ちゃん
ふ、みくん……痛いッ……！
まだまだかかるかな……

あっ……
ぅあッ……
な、んで……
ガタ
ガタ
ガタ

もっと焼き続けないといけないね
ゴゥゴゥ
ギュッ!!

わぁ、ピンクになってきたね
焦げる匂いもしてきた……
昔みたいに戻るためにはどれくらいかかるかな……
痛いかもしれないけど大丈夫だよ
可愛いなぁ
はっ
はっ
はっ
はっ
もわっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

そうだ
次は背中も綺麗にしてあげる
たくさん焼こうねえ
ふふふ
熱いっ
熱いよぉお
史くん、やめっやめてぇ!!
痛いのお……!
すごいやどんどん色が変わって……
昔の千花ちゃんに戻りつつある……
あッ
千花ちゃんが焼ける匂いが充満していく……
いやアア!!
も、もお止めてぇッ
やめてよお!!
温かいなあ

大部分は焼けたかな

—よし

手の拘束は解いてあげる

ベリッ

はっ…

ベリッ

はっ

ふ、史くん……

ッ……!!

お疲れ千花ちゃん

ギュッ

うぁッ……

史くん……

次は手と腕を焼くんだよ

ジュボッ

やっと終わるの……?

もう止めてくれるんだね…?!史くん……

うん?何言ってるの?千花ちゃん

ごめんなさい！ごめんなさい!!

もうやめてえ!!

そんなに怯えないでいいんだよ

いぎゃアァあ!!

熱い！痛いい!!

よしよし

一本一本丁寧に焼いてあげるからね

手は神経がたくさん集まってるから痛いかもね

ごめんね千花ちゃん

ひぎッ！

いやあっ……史くっ……やめてえぇ！

あはっ……ちゃんと綺麗になってきたね

ぐりぐりー

うぁあ…ッ

……今は痛いかもしれないけど

ひっ

もうやめてっ……

火は嫌ぁ…

ミシッ

心配しないで千花ちゃん

僕が千花ちゃんを綺麗にしてあげるからね

ゴォォォォォ

ガタ

あの頃のようにね

いや、

それよりもっと

—よし
見違えたね千花ちゃん
すごく可愛いよ
嫌ぁああ……
あと少しだね
あと少し……?!
ま、まだやるの……?!
もちろん！
顔が残ってるでしょ？

やっ
やだ……
それはっ…
か、顔は
嫌ぁ……

史くんに何か
悪い事したなら
謝るから!!
お願いだから
やめてっ……!
ダメな
ところが
あったなら
治すから
……
だから今
千花ちゃんを
治してるんだろ？
僕は君に……
昔のような
白い肌に戻して
ほしいなんて
思ってなかったんだ
焼け爛れた痕を
残したままの
千花ちゃんが
一番好きだった

そ……そんな理由で

私を……私をっ……

ひどいよ……

ひどいのは君もだろ

僕に相談もせず元に戻すなんて身勝手な愛を贈ってきて……

先に裏切ったのはお前なのに……

私はっ

そんなつもりじゃ……

僕もそうだよ

そんなつもりじゃない

好きだから愛してるからやってるんだよ

……今度は千花ちゃんの番だよ

僕が本当に求めてた愛に応えてくれるよね？

はい……
ありがとう千花ちゃん
うぁああッ！
いっ……ひぎぃッ……
綺麗な髪は燃やさないように気をつけなきゃ
ううぅッ痛いいいッ……！熱いっ……
大丈夫大丈夫
可愛くおめかししようね

目はちゃんと閉じていてね

でないと眼球も焼けちゃうよ

ひっ…!

目が焼けたとしても千花ちゃんなら可愛いと思うけどね

ああ……

この顔だ……僕の好きな千花ちゃんは

あ……

ぐぁッ

ぅあッ

もうすぐ終わる……

はぁっ
んっ
んふっ
んぁっ
千花ちゃん
僕の千花ちゃん
はっ

やっと千花ちゃんが戻ってきた
痛っ……沁みるよぉ……
あぁこれが千花ちゃんの火傷のの味……

僕だけの千花ちゃん
僕が好きな千花ちゃん

ふ、史くん何して……

あはは……それはね……

千花ちゃんの火傷痕をっ……

ひっッ!?

やっ…やめてぇ

火傷痕がまだ熱を持ってる

擦りつけるだけで興奮するね……

痛いっ

擦らないでぇお願いッ……沁みるの！

顔だけでこんな反応をしちゃうんだね

可愛いよ

ああ……もっと千花ちゃんを――

口開けて……

燃やしたい――
へ……？
うわっ すごい反応
やっぱり口の中は痛みが違うのかな
きっと感度もすごく高くなってるんだろうね

ずぼぼぼぼぼ
ズチュッ
ゴチュッ
ゴスッ
すごっ……
千花ちゃんの
お口の中
熱々だよっ……！
ぐぽっ
んぐっ！
うぷっ
熱さが響いてきて
クセになるね
きっと
舐めてるだけで
すごい刺激
なんだろうね
千花ちゃんが
痛みに襲われて
力むたびに
振動が……
すごく
気持ちいいよ
千花ちゃん
う……
出すよっ……！

焼け爛れてボロボロの口内で受け止めてっ

さあ飲んで水分補給だよ

んぐッ!!

ああでも今は鉛を流し込まれるくらい苦しいのかな？

うっ……

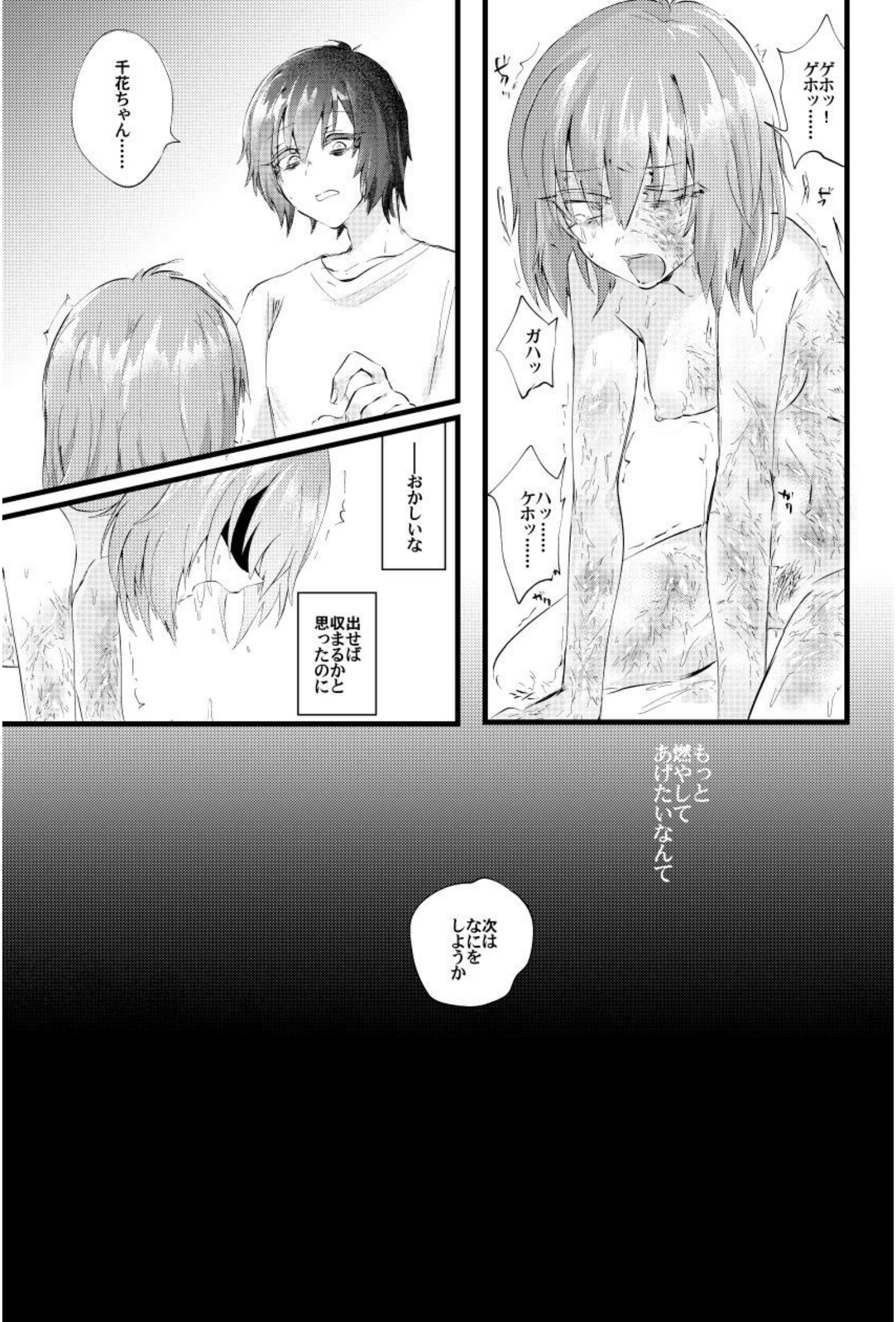
おおちゃんと飲めたね

千花ちゃんえらいねぇ

ひぐっ……

痛ひっ……うぅう……

よーしよし


ゲホッ！
ゲホッ……
ガハッ
ハッ……
ケホッ……
千花ちゃん……
——おかしいな
出せば収まるかと思ったのに
もっと燃やしてあげたいなんて
次はなにをしようか

手にとっていただきありがとうございます。
火傷痕っていいですよね。っていう本です。
ほぼ少女漫画ですね。

千花ちゃんは自分を好いてくれるのは
史くんしかいないと思っているので、
これからもこんがり焼かれていくんだと思います。
かわいそう。

史くんは千花ちゃんにぞっこんなので
多分死ぬまで焼き続けると思います。
ゲームだったらうっかり殺してしまってからの
死姦パートとかありそうですよね。
でも火傷の方が趣味なので、
殺さない程度に焼く漫画を描きたいですね。

DL版奥付

「燃殻の恋」

発行日：
初版：2018年8月12日
第二版：2018年11月25日
発行者：ねじやのひと（煮わ師）
冊子版印刷所：ホープ21様
連絡先：njy@272.moo.jp